PAMAHA

RS150

組立説明書

はじめに

このたびはヤマハ電子ドラムラックシステム RS150 をお買い上げいただきまして、まことにありがと うございます。お使いになる前に、この組立説明書をよくお読みになり、安全に正しくお使いください ますようお願い申し上げます。

安全上のご注意 で使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただ き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための ものです。注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明 示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定され る内容を「警告」と「注意」に区分しています。いずれもお客様の 安全や機器の保全に関する重要な内容ですので、必ずお守りく

※ お読みになった後は、使用される方がいつでも見られる所に必ず 保管してください。

記号表示について-

この機器に表示されている記号や取扱説明書に表示されてい る記号には、次のような意味があります。

記号は、危険、警告または注意を示します。

記号は、禁止行為を示します。記号の中に具体的 な内容が描かれているものもあります。

/!\ 警告 この表示内容を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が想定されます。

設置場所は床面が平らで丈夫な所にしてください。床が傾いていたり、段差がありますと不安定となり、転倒する恐れがあり

固定用ネジはしっかり締め付けてください。転倒、落下等によりけがの原因となります。

高さや角度の調整をおこなう際、急にネジを緩めないでください。パッドが落下したり、ラック、パイプが滑り落ちて手や指を挟む等けがの原因となります。

ラックに腰かけたり踏み台にしないでください。転倒したり壊れたりして、けがの原因となります。

小さなお子様が触ったり、近づく場合は注意してください。多くのパイプやアームが並びますので、動きによっては体をぶつけたりして、けがをする恐れがあります。

バッドやモジュールのセッティングの際は、ケーブルの引きまわしに注意してください。 足を引っかけて転倒する恐れがあります。

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり、財産が損害を受け る危険の恐れがある内容を示しています。

フットスイッチやフットベダルの下に、手や足を入れないでください。 挟まれてけがの原因となります。

クランプを調節する際、指に注意してください。指が挟まれてけがをする恐れがあります。

パイプの端面や内面及びネジの先端にご注意ください。尖った部分等で指にけがをする恐れがあります。

アコースティックドラムを取り付けないでください。クランプの破損や、ドラムの落下などで、けが 電子ドラムラックには、 をする恐れがあります。

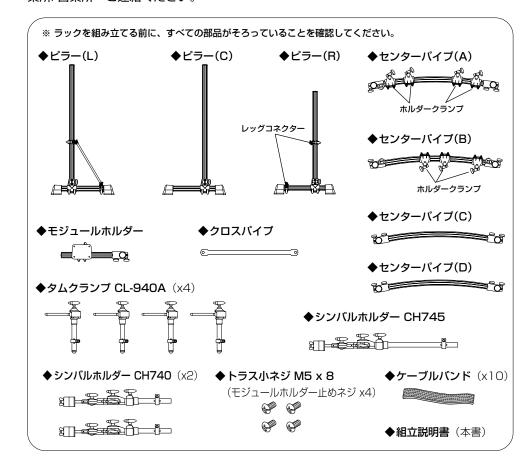
* 仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

■ 製品取扱上のご注意 ■■

- この製品を改造したりしないでください。故障や性能劣化の原因になります。
- この製品の上に乗ったり、重いものを乗せたりしないでください。故障の原因になります。
- 温度が極端に高い場所(直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、閉めきった車内など)や、湿気の多い場 所(風呂場、雨天の屋外など)での使用、保管はしないでください。変形、変色、故障や性能劣化の原因に
- お手入れの際は、やわらかい布で乾拭きするか、水を含ませて固く絞った布を用いて汚れをふき取ってくだ さい。汚れがひどいときは、中性洗剤を含ませた布を固く絞って汚れを拭き取り、その後で水を含ませて固 く絞った布を用いて洗剤を拭き取ってください。ベンジンやシンナー、アルコール類は製品を変色、変形さ せる恐れがありますので、使用しないでください。

■ 同梱品確認のお願い ■■

セッティングをはじめる前に、以下のものが同梱されているかどうか確認してください。 万一不足のものがありましたら、お買い上げ店または本組立説明書巻末に記載のヤマハ各事 業所/営業所へご連絡ください。

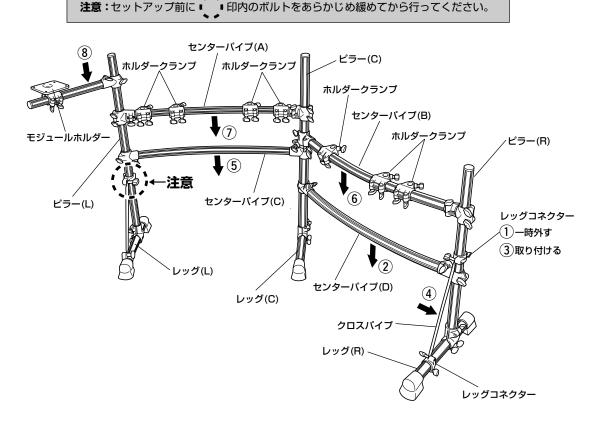


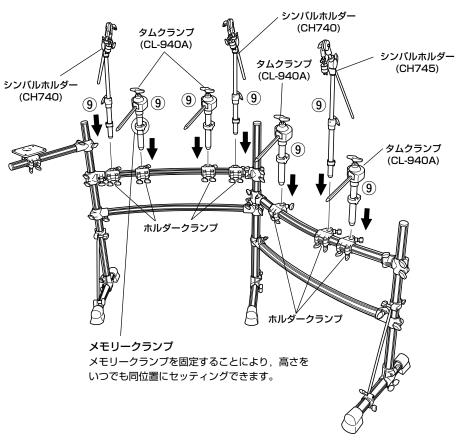
■ 組み立て手順

- ※ RS150本体は、シンバルホルダー(2種類)とタムクランプが同梱されています。箱から取り出しましたら、以下の手順に従って組立完成させてください。 DTXTREME IISを取り付ける際、ドライバー(+)を使用します。あらかじめご用意ください。
- 箱から取り出しましたら、全ての緩衝材を取り外します。
- 各部品のセットアップ

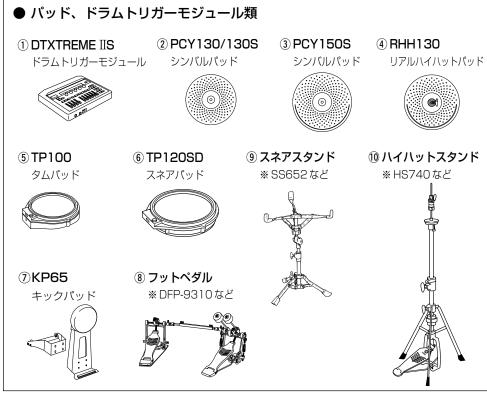
セットアップは①~⑨の順番で進めます。

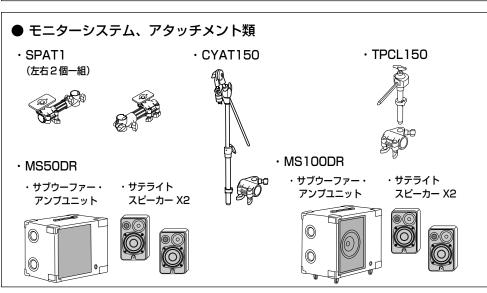
- ① ピラー(R)より一時レッグコネクターを取り外します。
- ② ピラー(R)とピラー(C)にセンターパイプ(D)を取り付け、固定します。
- ③ 再度、レッグコネクターを取り付けます。
- (4) クロスパイプをレッグコネクターに取り付けます。
- ⑤ ピラー(L)とピラー(C)にセンターパイプ(C)を取り付け、固定します。
- ⑥ ピラー(R)とピラー(C)にセンターパイプ(B)を取り付け、固定します。
- ① ピラー(L)とピラー(C)にセンターパイプ(A)を取り付け、固定します。
- (8) ピラー(L)にモジュールホルダーを取り付け、固定します。
- ⑨ シンバルホルダーおよびタムクランプをホルダークランプに取り付け、固定します。



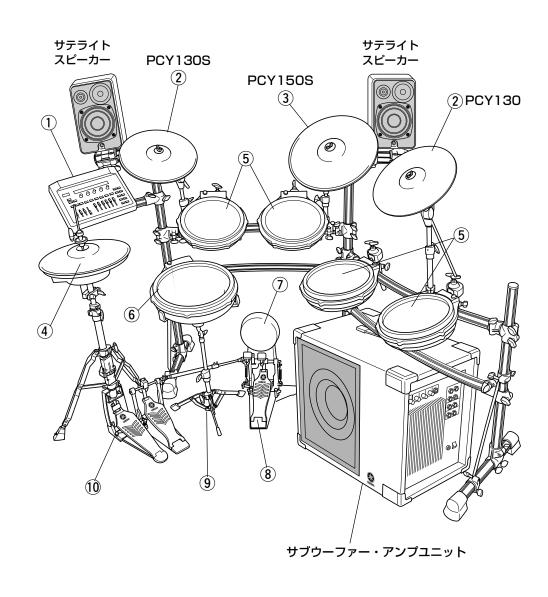


■ オプション部品一覧 ■





■ セットアップ例 ■

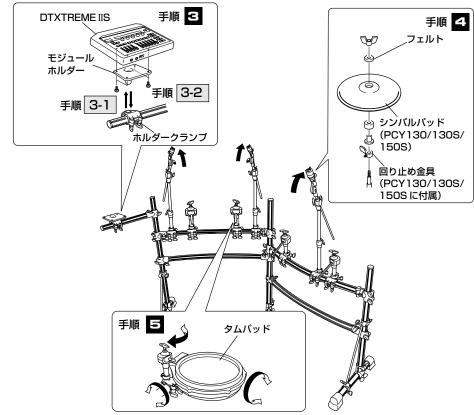


E DTXTREME IIS の取り付け

モジュールホルダーをホルダークランプより取り外し、DTXTREME IISを付 属のネジで取り付けます。

必ず付属のネジを使用してください。本体の落下や破損の原因となります。

DTXTREME IIS を取り付けたモジュールホルダーをホルダークランプに差し込 みます。



4. シンバルパッドの取り付け

シンバルパッドをシンバルホルダーに取り付け、向きを調整し、固定します。 (取り付け方法は、シンバルパッドの取扱説明書をご参照ください。)

タムパッドの取り付け

タムパッドをタムクランプに取り付け、向きを調整し、固定します。

クランプやパッドなど各部の固定ネジはしっかりと締め付けてください。ただし、緩かったり締めすぎたりす ると、落下や破損の原因となります。ご注意ください。 組み立てが完成したら、キックパッド、リアルハイハットパッドなどをセットし、結線します。 各ケーブルは、演奏のじゃまにならないように、ケーブルバンドでパイプに固定しましょう。 - 度セッティングされたものを動かす際も、必ずボルトを緩めてから行ってください。

■ お客様相談窓口

ヤマハ管弦打楽器インフォメーションセンター 〒430-8650 浜松市中沢町10-1 TEL:(053) 411-4744 受付日:月曜日~土曜日(日曜、祝日およびセンター指定休日を除く) 受付時間:10:30~19:00

ヤマハ株式会社 LM 営業部 各地域お問い合わせ先 〒 108-8568 〒 064-8543 〒 108-8568 〒 460-8588 東京都港区高輪 2-17-11 札幌市中央区南 10 条西 1丁目 1-50 東京都港区高輪 2-17-11 名古屋市中区錦 1-18-28 LM 企画推進室 GD 担当

LM 名古屋 LM 大阪 LM 九州 〒 542-0081 〒 812-8508 大阪市中央区南船場 3-12-9 福岡市博多区博多駅前 2-11-4

■ アフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。 補修用性能部品の最低保有期間

- 保証書 保証書は、販売店にて「販売店印、お買い上げ年月日」の押印、記入をしてお渡し致しま すので、お買い上げの際にご確認の上、大切に保管してください。
- 保証期間 お買い上げ日から6ヶ月です。
- 保証期間中の修理 正書記載内容に基づいて修理致します。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理について 修理可能な部分は、ご要望により有料にて修理させて頂きます。但し、修理料金や補修部品 の保有期間の都合によって、相当品の代替購入をおすすめする場合もございます。
- 製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。 **♦ 持ち込み修理のお願い**
 - まず本書をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。それでも異常のあるときは、お買 い上げの販売店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へ本機をご持参ください。
 - 製品の状態は詳しく

 製品では頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

ヤマハ電気音響製品アフターサービス拠点(修理、サービス問い合わせ先)

◆ 修理のご依頼/修理についてのご相談窓口

ヤマハ電気音響製品修理受付センター 受付時間

月曜日~金曜日 9:00~19:00、 土曜日 9:00~17:30 (祝祭日および弊社休業日を除く) 0570-012-808

(全国共通番号) 修理品お持込み窓口

受付時間

* 一般電話・公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。 (053)463-1127

T 064-8543 T 143-0006 T 435-0016 T 454-0058 T 564-0052 T 812-8508 北海道サービスステーション 首都圏サービスセンター 浜松サービスステーション 名古屋サービスセンター

月曜日~金曜日 9:00~17:45 (祝祭日および弊社休業日を除く) * お電話は、電気音響製品修理受付センターでお受けします。

札幌市中央区南10条西17目1-50 ヤマハセンター内 東京都大田区平和島2丁目1-1京浜トラックターミナル内14号棟A-5F 浜松市和田町200 ヤマ(休料田工場内 名古屋市中川区玉川町2丁目1-2 ヤマハ(株)名古屋倉庫3F 吹田市広芝町10-28 オーク江坂ビルディング2F 福岡市博多区博多駅前2丁目114

FAX(011)512-6109 FAX(03)5762-2125 FAX(053)462-9244 FAX(052)652-0043 ヤマハ株式会社

PA・DMI 事業部 〒 430-8650 浜松市中沢町 10-1 WG24090

TEL(03)5488-5445 TEL(011)512-6113 TEL(03)5488-5471 TEL(052)201-5199 TEL(06)6252-5231 TEL(092)472-2130

※住所及び電話番号は変更になる場合があります。 ●音を楽しむエチケット● ● 音を楽しむエチケット● 楽しい音楽も時と場所によっては、大変気になるものです。隣近所への配慮をじゅうぶんにいたしましょう。 静かな疫間には小さな音でも良く通り、特に低音は床や壁むとを伝わりかすく、限かぬところで迷惑をかけてしまうことがあります。 夜間の演奏には特に気を配りましょう。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

■ 保証書■ この度はヤマハ・電子ドラムラックシステム RS150をお買上げ戴きましてありがとうございます。本書は、本書記載内容で修理を行なう事をお約束するものです。お買上げの日から下記 期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買上げの販売店または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点に修理をご依頼ください ご販売店様へ ※印欄は必ずご記入の上お渡しください。 品名/品番 電子ドラムラックシステム RS150 製番 ※販売店 保証期間 お買い上げの日から6ヶ月 店 名 ※お買上げ日 月 \Box 住 所 住所〒 ΕD お名前 お 客 様 様 電話 電話

- 保証期間内(6ヶ月間)に故障して無料修理をお受けになる場合は、お買上げの販売店に商品と本書をご持参のうえご依頼ください。
- ご贈答品、ご転居後の修理についてお買上げ販売店にご依頼できない場合には、最寄りのヤマハ電気音響製品アフターサービス拠点にお問い合わせください。
- 4. 保証期間内 (6ヶ月間)でも次の場合は有料となります。 (1) 本書のご提示がない場合。 (2) 本書にお買上げの年月日、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられ

(3) 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。

- (4) お買上げ伎の移頭、細込、帝ドぶこトムの以本及と Jituro (5) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。 (6) 消耗部品の交換。
- (6) 消耗部品の欠费。(7) お客様のご要望により出張修理を行なう場合の出張料金。5. ごの保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.6. この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。
- ※ この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお答案の法律より権利を制度するものではありませんので、保証期間経過後の修理をとについてご不明の場合は、おりましたり販売に、ママル電公書等機計ファラーサービス機能にお削い合むせください。